

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|------------|----------------|---|---|---|------------|
| 補助事業名 | 喜瀬武原地区かんがい施設整備工事 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 金武町長 | | | | | | |
| 実施場所 | 金武町字金武地内 | | | | | | |
| 補助事業の目的 | <p>現在金武町喜瀬武原地区では、かんがい施設が未整備なため、個々の農家は喜瀬武原ダム下流の取水ポンプ場や億首川より揚水ポンプで取水をし、かんがいを行っている。しかし、渇水期にはかんがい用水の不足をきたし、干ばつ被害等、天候に左右される低い農業生産と不安な農業経営を余儀なくされている。</p> <p>このため、当地区のかんがい施設の整備を行い計画的な水利用を行うことで、農業経営の安定化と地域農作物の生産向上に寄与する。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | かんがい施設整備工事 L=1.6km | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成21年度から平成28年度(繰越) | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成21年度 | 平成28年度 (繰越) | | | | 計 |
| | 事業費 | 10,605,000 | 53,319,600 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金額 | 10,000,000 | 52,000,000 | | | | 62,000,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【成果の目標及び評価】 本事業によりかんがい施設を整備したことにより農業経営の安定化を図ることができた。また、アンケートを行った結果、「大分よくなった」との回答が得られていることから地域農作物の生産向上に寄与できていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民への周知については、町のホームページ、広報誌及び工事中の看板に記載し、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を周知をした。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 整備したかんがい施設を適切に管理していく。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無し | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | |
|-----------------------------|---|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|
| 補助事業名 | 町道屋嘉80号線整備工事 | | | | | |
| 補助事業者名 | 金武町長 | | | | | |
| 実施場所 | 金武町字屋嘉地内 | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>近年、東日本大震災を教訓とした防災対策の強化が求められているが、本町屋嘉区12班については、地震による津波を想定した避難経路の確保がなされておらず、地域住民から避難経路の整備の要望があった。</p> <p>このことから、屋嘉区12班に避難経路を新設することで、津波が発生した際の避難経路を確保し、地域住民の生活環境の改善に寄与する。</p> | | | | | |
| 補助事業の内容 | <p>実施設計 一式 用地買収 12筆 A=1,269.08㎡ 物件補償 一式 道路整備工事 L=285.0m W=5.0m(車道) W=2.0m(歩道)</p> | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成18年度から平成29年度 | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成24年度以前 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成29年度 | 計 |
| | 事業費 | 円 4,515,000 | 円 13,761,022 | 円 25,186,680 | 円 62,100,000 | 円 105,562,702 |
| | 交付金額 | 円 3,500,000 | 円 13,761,000 | 円 24,800,000 | 円 60,914,000 | 円 102,975,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】 同路線が整備されたことにより、町道屋嘉62号線、63号線に繋がる災害時の避難路として確保ができた。また、周辺区民と同区事務所職員にアンケートを実施した結果、全員から災害時の避難ルートが確保されたとの回答を得ており、地域住民の生活環境の改善に寄与したと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民への周知については、町のホームページ及び工事中の看板に記載し、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を周知をした。</p> | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | <p>今後は、地域住民の生活環境の改善及び、安全に利用できるよう管理する。</p> | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無し | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|------------|------------|---|---|---|------------|
| 補助事業名 | 街灯改修工事 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 金武町長 | | | | | | |
| 実施場所 | 金武町字金武地内 | | | | | | |
| 補助事業の目的 | <p>町内の街灯は整備後、約20年が経過し、灯具の劣化が確認されている。また、近年、LED照明器具の開発により消費電力の軽減を図ることが可能であることから、LEDでの改修を行うものである。</p> <p>このことから本事業により街灯の改修工事を行い、地域住民の安全安心な生活環境の向上に寄与するものである。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 街灯改修工事 電球・器具取替工 536基 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成28年度から平成29年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成28年度 | 平成29年度 | | | | 計 |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 事業費 | 17,712,000 | 18,036,000 | | | | 35,748,000 |
| | 交付金額 | 17,712,000 | 17,000,000 | | | | 34,712,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、灯具の劣化が解消され良好な視環境の確保が図られた。周辺住民及び区事務所職員にアンケートを行った結果、道路等の視環境が明るくなったとの回答を多数得ており、また、電気料金についても、対前年度比-6.3%減、金額にして約136万円の削減が図られており、地域住民の電気料金の負担軽減及び生活環境の向上が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民への周知については、町のホームページへの記載および掲示板へ掲示し、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を周知をした。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も必要に応じて劣化した街灯を改修し、地域住民の生活環境の向上に努める。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無し | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|-----------|---|---|---|---|-----------|
| 補助事業名 | 町道金武243号線整備工事 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 金武町長 | | | | | | |
| 実施場所 | 金武町字金武地内 | | | | | | |
| 補助事業の目的 | <p>町道金武243号線は、ネイチャーみらい館、金武町ベースボールスタジアム、金武町フットボールセンター、医療関連施設等の利用者及び地域住民に利用されているが、歩道が設置されていないため、歩行者と自動車が混在しており、通行に支障をきたしている状況である。</p> <p>このことから、本道路を整備することにより、利用者及び地域住民の安全性を確保し、生活環境の改善に寄与する。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 整備工事 L=44.0m W=7.0m（車道） W=3.0m（歩道） | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成29年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成29年度 | | | | | 計 |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 事業費 | 6,220,800 | | | | | 6,220,800 |
| | 交付金額 | 5,444,000 | | | | | 5,444,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより歩道が確保され安全性を確保することが出来た。また、当該道路利用者や地域住民にアンケートを行った結果、「以前より交通の安全性の向上が図られた」との回答が得られており生活環境の改善に寄与できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民への周知については、町のホームページ及び工事中の看板に記載し、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を周知をした。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 定期的にパトロールを実施し、交通の安全性が維持できているかを確認する。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|------------|---|---|---|---|------------|
| 補助事業名 | 中層型浮魚礁設置工事 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 金武町長 | | | | | | |
| 実施場所 | 金武町字金武地内 | | | | | | |
| 補助事業の目的 | <p>本町の漁業については、鮮魚及び養殖魚が主な魚種となっており、これまで、鮮魚については沿岸部において漁業を行っていたが、沿岸部の水産資源の減少により漁獲量の減少が続いている状況である。</p> <p>漁業者からの強い要望である、中層型浮魚礁を海岸から20海里(約40km)程度の沖合及び水深1,000m～1,500mの海底に設置し、鮮魚類の新たな漁場を確保することで、漁獲量の安定化を図る。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 中層型浮魚礁 1基 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成29年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成29年度 | | | | | 計 |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 事業費 | 23,980,320 | | | | | 23,980,320 |
| | 交付金額 | 21,444,000 | | | | | 21,444,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>【補助事業の成果及び評価】 本事業により、中層型浮魚礁を設置することが出来た。浮魚礁を利用していた平成29年度の漁獲量1,830kgに対して平成30年度は3,765kgと増えており、漁獲量の安定化に寄与することが出来、当町の漁業の振興が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民への周知については、町のホームページに掲載し、当事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を周知をした。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も設置した浮魚礁を適切に管理していく。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無し | | | | | | |